



2021年4月23日

## 「眺める」「育てる」「つかう」気持ち華やぐ中庭が完成 ～介護付きホーム SOMPOケア ラヴィーレ北鎌倉～

SOMPOケア株式会社（本社：東京都品川区／代表取締役社長 遠藤 健、以下、「当社」）は、介護付きホーム「SOMPOケア ラヴィーレ北鎌倉」（神奈川県鎌倉市）の中庭を、認知症のある方や身体に障がいがある方も誰もが過ごしやすい空間へとリニューアルしました。ご入居者が気持ちよく日光を浴び、植物や景色を眺めながら適度に身体を動かすことができ、花壇づくりも楽しめる仕掛けを施しています。



「SOMPOケア ラヴィーレ北鎌倉」の新しい中庭

### 1. 背景と目的

「SOMPOケア ラヴィーレ北鎌倉」は高台にあり、屋内からも山々を見下ろすことができる、眺望が自慢のホームです。一方で、近隣は坂道が多く、気軽にホーム周辺を散歩するのが難しいご入居者もいました。そこで、ご入居者が思わず外に出たくなる空間、見るだけで心が癒される空間をつくることを目的に、これまで有効活用できていなかった中庭を改修することとしました。

当社では、高齢者が自分らしく、認知症のある方や身体に障がいがある方も誰もが過ごしやすい、ユニバーサルデザインや機能的な住まいのあり方を検討しており、これまでに複数の当社施設でリノベーションを実施してきました。そしてこのたび、当社として初めて、「認知症のある方にもやさしいデザイン」を生かした中庭のリノベーションを実現しました。車椅子の方や認知症のある方でも安全に、安心して楽しめる機能的な設備、また、日の光や鳥の声、風の音、草花の香りなど自然のなかにある刺激を「見て、触れて、楽しむ」ことのできる庭が完成しました。

## 2. 中庭リニューアルの概要

コンセプトは「眺める」「育てる」「つかう」。遠くから眺めたり近くで愛でたりできる植栽は、見る人に癒しを提供します。中庭に出るのが難しい方でも、室内から十分に景色を満喫することができます。また、土に触れ、植物を育てる楽しみがあり、育てた植物は切り花として飾ったり、押し花やドライフラワーにしたり、料理の飾りつけなどにも使うことができます。ご入居者お一人おひとりの趣味や生活スタイルに合わせたそれぞれの楽しみ方を通して、ご入居所同士の交流につながることも期待しています。

### (1) 手入れのしやすい花壇

車いすの方も花壇の手入れができるよう、植込みの下に空間を設け、高さも合わせています。

### (2) 腰かけやすく眺めの良いベンチ

ホームからの景色を堪能できるよう、ベンチは山を見下ろす向きに設置しました。高さや奥行きは、高齢者が腰かけやすく、立ち上がりやすい寸法を採用しています。

### (3) 機能的な床面

床には、耐久性のある本物の木材を使用しており、経年と共に味わいのある色味になります。また、5メートルごとにラインを引いているため、屋外での歩行訓練に活用することができます。

### (4) 時計の設置

認知症のある方には、時間や場所など自身が置かれている状況を理解する見当識に障がいがありますが、庭に時計があることで、時間を認識することができます。庭にいれば、どの角度から見ても時間がわかる位置に、時計を設置しました。



手入れのしやすい花壇



腰かけやすく眺めの良いベンチ



機能的な床面



時計の設置

(5) その他

4月12日、ご入居者と職員で「中庭完成披露会」を執り行い、記念に植栽を行いました。ご入居者からは、「完成を心待ちにしていたので、これから毎日庭に出るのが楽しみ」「早く、押し花や染め物がしたい」などの声があがっています。



3. 今後について

当社はこれからも、ご利用者の介護や住まいに対するニーズ把握に努めるとともに、新しいコミュニティや関係性を構築する基盤を提供し、ご利用者のQOL（生活の質）向上や地域社会への貢献を目指します。

以上